

**JASDAQ**

平成 29 年 2 月 17 日

各 位

会 社 名 ジェイ・エスコムホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 嶺井 武則
 (JASDAQ・コード3779)
 問合せ先 業務管理統括本部課長
 丸山 博之
 (電話 03-5114-0761)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ平成28年11月30日付にて公表いたしました平成29年3月期通期(平成28年4月1日～平成29年3月31日)の連結業績予想を修正することになりましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成29年3月期通期連結業績予想の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	564	△18	△17	△9	△0.95
今回修正予想(B)	447	△72	△75	△129	△13.39
増減額(B-A)	△116	△53	△58	△120	
増減率(%)	△20.7	—	—	—	
(ご参考)平成28年3月期 通期実績	332	△26	△18	△50	△8.10

2. 修正理由

当社は雑誌「Soup.」の出版及び関連する商標「Soup. plus」を使用したライセンスビジネスを行っておりますが、本日付「雑誌「Soup.」の発行形態の変更並びに営業外費用及び特別損失の発生に関するお知らせ」で開示しておりますとおり、連結子会社である株式会社スープにおいて、雑誌「Soup.」のデジタル版への移行を決定しております。その結果、売上高が減少する反面、固定費として負担となっておりました造本費などの原価も来期以降において減少することになります。

今期におきましては、当該デジタル版への移行により一時的な広告収入等の減少及び雑誌の返品引当金による売上高の減少、デジタル版への移行準備費用等が計上され、さらに発注済の造本費として営業外費用3,500千円及びのれん未償却残高の減損損失として特別損失62,191千円を計上する予定です。また、理美容事業において当初計画しておりましたOEMの受注契約の一部が来期にずれ込むことで売上高及び利益が減少する見込みです。それらの結果、売上高、営業利益、経常利益及び親会社に帰属する当期純利益におきまして前回発表予想を下回る見込みです。

※ 業績予想は、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づいて算出したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以 上